

「暴力の連鎖と幸せの連鎖」

今、武器を持って戦っている小さな手があ
る。その子は、子供だ。その子の目は、うつ
ろで生気がない。感情を押し殺して、人を殺
している。武器を手にしたその手は、本来、
鉛筆が握られるべき手だ。その子は、戦場で
戦っているその子達は、「子ども兵」と言う
そうだ。

みなさんは、戦争といえれば大人が戦ってい
る姿を想像するだろう。でも、戦っているの
は大人だけじゃない。子供も戦っている。世
界には、子ども兵が30万人以上いるそうだ
その理由の一つとして、子どもは純粋で洗脳
しやすく扱いやすいことが挙げられるそうだ
そして、暴力で子ども達をコントロールする
子ども達の純粋で真っ白な心は、恐怖とい
黒に染まってしまふのだ。子どもは周りの影
響を受けやすく、何色にも染まりやすい。だ
から、子どもは大切にされるべきなのだ。幼

。 。 。

少期に暴力を受ければ、その子は暴力で人を
コントロールできることを学び、大人になっ
た時に周りに暴力を振るってしまふ。暴力の
連鎖だ。
ある男の子は、家族に暴力を振るったこと
で苦しんでいる。その男の子は、お母さんの
腕を切り落とす。大人の兵士に強制され、
逆らえなかつた。そういつた、友達や家族を
傷つけ殺すことを強要されている子ども達が
いるという事実がある。その事実には、私は驚
愕した。人間のすることではないと思つた。
自分も、その子の立場だつたらと考える
だけでゾツとする。まだ成長しきれていない
子供の心は、深い傷を負うだろう。その傷を
抱えて生きていく苦しみは計り知れない。
子ども達を残酷な現状に追いやつている原
因は何だろう。それは、紛争や戦争だ。紛争
と聞くと、戦争よりも規模が小さいように感
じてしまふが、紛争もれっきとした戦争だと
私は思う。戦争は、なぜ起こるのだらう。何

のために、兵士は、子ども達は戦うのだろう。
戦争によって、何が生まれるのか。得をす
る人がいなければ、戦争は生まれない。例え
ば、武器を売っている人が得をしている。他
にも、戦争によって利益を得ている人が大勢
いる。何人も命と引きかえに、お金が生き
出されている。つまり、戦争がないと生きら
れない人がいる一方で、戦争があるから生き
られない人がいる。この問題は深刻で、解決
しなくてはならない。
では、どうすればいいのだろう。戦争をな
くすために何ができるのだろう。
私達には、想像力がある。想像しよう。今
世界で何が起きているか。テレビで報道され
ている外国の戦争は、遠い国の私達には関係
ない話と違ってはいけない。私と同じ年の子
も、きつと戦っている。「かわいそう」で終
わらせるのではなく、私達に何ができるか考
えよう。恵まれている私達だから、できるこ

とがある。例えば、お小遣いをもらった時。
そのお金を、漫画を買うために使ってもいい。
ゲームを買うために使ってもいい。けど、少
しだけレジ横の募金箱に寄付したっていい。
例えば、スーパーでチョコを買う時。一番安
いチョコを買ってもいい。けど、少し高いフ
ェアトレードのチョコを買うこともできる。
私達には、できることがたくさんある。私達
の小さな行動が、少しずつ戦争をなくしてい
ける。
私は、一人一人が誰かの幸せのために行動
すること大切だと思う。今、幸せな人は、
その幸せを独り占めするのではなく、誰かに
おすそ分けする。おすそ分けをもらった人は
少しだけ幸せになる。そして、その幸せを誰
かにおすそ分けしたくなる。一つの幸せは、
何倍にもなつて、みんなの笑顔になる。幸せ
の連鎖だ。いつか、世界を幸せが包み込めた
時、戦争はなくなる。それが、「平和」だと
私は思う。